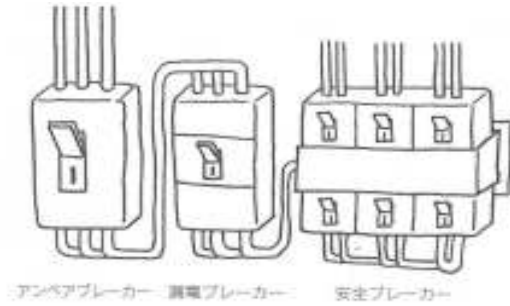


□ブレーカーがすぐ落ちる。

ブレーカーが落ちるのはいくつかの電気製品を同時使用した時などの電力容量オーバー、もしくは漏電によるものです。



○アンペアブレーカーが落ちる場合。

…全体の電力を使い過ぎています。

○漏電ブレーカーが落ちる場合。

…回路が漏電している恐れがあります。

契約電力容量を上げる場合や漏電ブレーカーが落ちる場合は最寄の電力会社まで連絡して下さい。

□ガスが止まったら。

図のように赤ランプが点滅していたら次の手順で操作して下さい。

①すべてのガス器具を止め、元栓を閉める。屋外の器具も忘れずに。

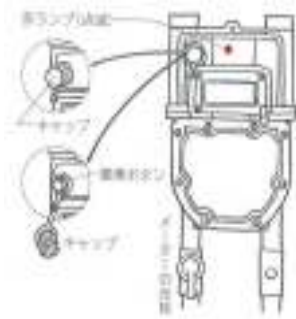
②復帰ボタンのキャップをはずす。

③復帰ボタンを奥までしっかり押さえて、手を離す。(ボタンはもとに戻り、赤ランプは再び点滅します)

④約3分待つ。(この間にガス漏れが無いか確認しています。)

⑤再度ガスメーターを確認して、赤ランプが消えていればガスが使えます。

それでも復旧しない場合は、最寄のガス会社まで連絡して下さい。



□お湯が出ない。(ガス給湯器)

○ガスコンロや、他のガスはでていますか？

全てのガスが出ない時は、パイプスペース内にあるガスメーターの赤いボタン(黒いボタンの時もあります。)を押して下さい。

○給湯器のコンセントが差し込んであるか、給湯器下のバルブは開いているか確認して下さい。

それでも出ない場合は当社へご連絡下さい。

□お湯が出ない。(電気温水器)

○電気温水器の電源は入っていますか？

○現在時刻の設定は正確にできていますか？

○お湯を使い過ぎていませんか？(一日に使用できる湯量は限りがあります。特に冬期は水温も低く、ムダな使い方をしますと、湯量不足になってしまいます。)

○23:00以降に多量のお湯を使用すると翌日は温度が下がったり水になったりします。

深夜電力でお湯を沸かします。一晩様子を見て下さい。それでも出ない場合は、当社へご連絡下さい。

□キッチンの換気が悪い。

換気扇の油汚れが原因です。こまめに掃除をするよう心がけて下さい。

□エアコンから室内に水漏れする。

○エアコンを使わない時などに、ドレンホースに入った木の葉などのゴミの詰りが原因です。

当社、もしくは販売店などに連絡してゴミを取り除きましょう。※有料です。

□エアコンが効かない。

○コンセントは差し込まれていますか？

○室内機の操作部の電源は入っていますか？

○室内機、室外機の吸い込み口や吹き出し口はふさがれていませんか？

○フィルターが汚れていませんか？

以上の事を確認し、取扱い説明書を読んでみましょう。

□テレビの写りが悪い。

○テレビ用端子がきちんと接続されていますか？

○チャンネル設定は間違っていないですか？

○近隣も同じような状況ですか？

近隣も同じような状況の場合は当社へご連絡下さい。

□お風呂の水が流れにくい。

○排水管の詰まりが原因です。

排水トラップ(排水口)の掃除をこまめに行ってください。市販のつまり抜き剤を使ってみましょう。

ゴミを取っても流れが悪い場合は当社へご連絡下さい。(※有料の場合もあります。)



□インターホンが鳴らない。

○電池式の場合

…電池を取り替えて下さい。

○コンセント式の場合

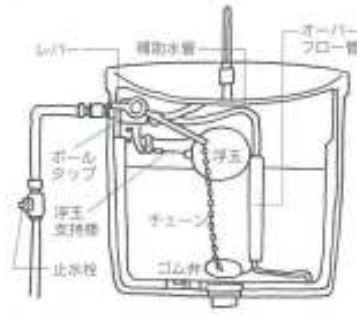
…コンセントの差し込みをチェックして下さい。

それでも鳴らない場合は当社へご連絡下さい。

□トイレの水が止まらない。

ロータンクの放水レバーを動かしても止まらない場合は以下の原因が考えられます。

- ①ロータンク内のゴム弁を持ち上げるアームが引っかかったり、チェーンがからまったりしていないか？



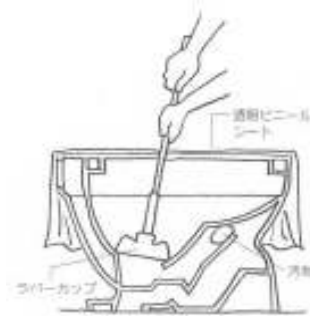
- ②浮き玉の止まる位置がオーバーフロー管より高い位置にないか。
- ③浮き玉がどこかに引っかかっていないか？
- ④タンク内にペットボトル等をいれていらっやいませんか？アームやチェーンに引っかかてるケースがございます。

それでも止まらない場合は当社へご連絡下さい。

□トイレがつまったら。

水を流さずに、ラバーカップでつまりものを吸い上げて下さい。

- ①便器の排水口いっぱいにはラバーカップを押し付ける。
 - ②勢いよく手前に引いたり、押したりを繰り返す。
- ※ラバーカップはホームセンター等で購入できます。



それでも改善されない場合は当社へご連絡下さい。

(※有料の場合もあります。)

□蛇口から水が漏れる。

- ①水道元栓を自分の部屋のものか確認した上、完全に閉めます。(集合住宅の場合は玄関横のパイプスペース内にあります。)
- ②カラーキャップ、ビス、ハンドル、グランドナットの順で外します。
- ③スピンドルを外しコマを交換して下さい。
- ④逆の順で締め直して完了です。



シングルレバータイプ等複雑な構造の物は分解せず当社へご連絡下さい。

□凍結防止について

冬期は寒冷地だけでなく、温暖な地域でも思わぬ寒波で気温が0℃以下になることがあります。配管が凍結しますと給湯器が使えないばかりか、故障の原因ともなります。凍結を防ぐため凍結防止策を行って下さい。

～ 防止策 ～

①通水による方法

凍結が予想される日に、給湯栓、シャワーなどの蛇口を糸のひく程度開けて水を出し続けて凍結を防止する方法。(1分間に約400cc程度・・・太さ4mm)

②水抜きによる方法(長期不在で家のブレーカーを『切』にする場合はこの方法で機器内の水を排水し凍結を予防して下さい。)

排水栓で配管内部の水を抜きとり凍結を防止する方法。

③凍結防止ヒーターによる方法(機種によりついていない場合もあります。)

気温が下がってくると自動的に凍結予防ヒーターが作動して本体内を保温します。リモコンの運転スイッチ『入/切』に関係なく作動します。凍結予防ヒーターは、電源プラグを抜くと作動しません。

本体内の凍結は予防できても、配管・バルブ類の凍結は予防できません。

□自在水栓の継目から水が漏れる。

- ①蛇口を閉めてナットを取り外して下さい。
 - ②Uパッキンの上下を間違えないように交換して下さい。
 - ③ナットを閉めて下さい。
- ※コマ、Uパッキンはスーパー、金物店で購入できます。



『故障かな？と思ったら』まず一度ご確認下さい。

miniTech
west japan

TEL : 075-253-1332
FAX : 075-253-1282
営業時間 : 10:00~19:00